

ろう者学（デフスタディーズ）
当事者主体による教育研究活動

障害者高等教育研究支援センター・講師

小林 洋子

キーワード

ろう難聴、手話、ろう文化、コミュニケーション、キャリア、マイノリティ、多様性、エンパワメント、セルフアドボカシー、当事者研究、コミュニティ、アクセシビリティ

研究概要

社会には、障害、言葉の違い、SOGI（性的指向や性自認）、在日外国人など、あらゆる場面において、様々な理由から生きづらさやアクセスのしにくさなどを感じている人たちがいます。「ろう者学（デフスタディーズ）」では、ろう者、難聴者、当事者が主体となり、言語文化的な視点を軸に、教育や歴史、人権など多様な学問領域を横断しながら再考していきます。そして、多様な立場にある人たちと対話を重ねながら、新しい価値を共創いくことで、誰一人取り残さない社会を目指しています。

情報発信

ウェブサイト



地域貢献・連携

ワークショップ



調査・教材開発

ヒアリング



講演会



意見交換会



教材開発



応用例・用途

- ろう難聴当事者の生涯にわたるキャリア形成支援（生涯学習）
- 言語文化的な視点を軸に、言語やコミュニケーション、価値観、文化など異文化理解に繋がる情報発信
- ろう難聴に対する理解やコミュニケーションの様々な工夫や知識を活用し、社会に貢献できる人材育成 等



国立大学法人 筑波技術大学 学術・研究委員会

【問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15 大学戦略課 企画戦略係

TEL : 029-858-9339 FAX : 029-858-9312 E-MAIL : kenkyo@ad.tsukuba-tech.ac.jp